教科名	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位	1単位

担当者　西川優美恵

1. 教科書および副教材・参考書
　高校生の音楽1　（教育芸術社）

2. 授業の目標および内容
[合唱]一人ひとり違う声（個性）を合わせることによって生まれるハーモニーの美しさを味わうことを目標とします。そのために、ただ声を出すだけではなく、体を使った発声法や、呼吸法などの基礎練習を行うほか、音声学視点による発声法の基礎についても学びます。

[器楽]ギターの基本的なコードについて学びます。また各自に合った難易度の課題曲を選び、キーボードの演奏に取り組みます。また沖縄の伝統楽器である「三線」の演奏を通し、日本の伝統楽器や、沖縄文化への理解と興味を深めます。また、小編成のグループアンサンブルに取り組みます。各自の担当パートに責任を持って取り組むことで、読譜能力と演奏技術の向上を目指します。

[楽典と鑑賞]楽譜を読み取る力をつけることで、演奏の表現の幅を広げることを目標とします。
そのために、中学で学んだ速度記号や奏法に関する記号の復習をはじめ、コードに関する知識を深めます。また、西洋音楽史に沿って、名曲を鑑賞することで、各時代の影響を受けた音楽作品の変遷についても考察します。

3. 試験について

	1学期		2学期		3学期
定期試験	一次　なし	二次　なし	一次　なし	二次　なし	期末　なし
学力試験	第1回　なし		第2回　なし		第3回　なし

内容・難易度について
①　定期試験：なし。
②　学力試験：なし。
③　実技試験：歌唱、ギター、キーボードまたは三線の演奏
4. 課題・補習について
レポート課題の提出など

5. 評価の視点
授業時間内に、発表形式による実技試験（歌唱・器楽）を実施します。各試験の詳しい内容と評価の視点については、授業内に説明します。

授業計画

学期	単　元	学 習 内 容	備 考
1	【合唱】 「校歌」 「ハナミズキ」 【器楽】 ギター 「Happy birthday」 【鑑賞】	 取り組みやすい合唱曲や、校歌の歌唱を通して、合唱の楽しさを味わう。 ギターの取り扱いとチューニングの方法を学ぶ。また、メロディーに合わせて簡単なコードを弾く。 バロック・古典期の音楽史と代表的な作品を鑑賞します。	
2	【合唱】 「群青」 【器楽】 三線 キーボード ギター	 日本語の抑揚を大切に合唱する。 三線の歴史と仕組みについて学び、取り組みやすい楽曲に挑戦する。 キーボードは各自に合った難易度の課題曲を選び、演奏に取り組む。簡単な楽曲に取り組む。 ギターはコードを3～4個程度の楽曲を演奏する。	
3	【合唱】 【器楽】 ギター	各自、自由曲を選びグループまたはソロで演奏する。 弾き語りに取り組む。	